

## 第32回卒業・修了作品展における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン

### 1. 目的

このガイドラインは、第32回卒業・修了作品展「以下「卒展」と表記」開催において、参加者及び来場者に対し感染症予防を持続的に行うための「新しい生活様式」の徹底により一人一人が対策を行うことを促し、人の集まる空間に病原体が持ち込まれることを最小限にするとともに、もし持ち込まれたとしても集団内で二次感染が起きるリスクを最小限とすることを目的とする。

### 2. 適用期間

令和3年2月4日から適用とする。

※ 県内での新型コロナウイルス感染の広がりや、新型コロナウイルスに関する国の指針等を踏まえ、段階的に、本ガイドラインの見直しを行うものとする。

### 3. 対象

第32回卒業・修了作品展開催にかかる参加者及び来場者

### 4. 開催規模(参加人数・参集範囲)

「新型コロナウイルス感染症に係る沖縄県イベント等実施ガイドライン(2020年12月21日改正)」及び「沖縄県立博物館・美術館新型コロナウイルス感染症に係る「貸施設」利用についてのガイドライン」に従い実施する。

※ 実際の開催にあたっては、県内全域及びイベント開催エリアの感染状況や、イベントの性質、及び医療提供体制への影響などを総合的に判断した上で、実施するものとする。

### 5. 開催中止、又は延期等

(1) 4について

本ガイドライン等に基づく感染防止対策を十分に講じることができない場合は、開催中止、又は延期等を慎重に検討するものとする。

(2) 実施する場合には、十分な人と人との間隔(1mできれば2m)を設けることとし、当該間隔の維持が困難な場合は、開催について慎重に検討することとする。

(3) 第32回卒業・修了作品展においてクラスター等が発生した場合

上記開催期間(準備期間含む)でクラスター等が発生した場合、本ガイドライン等の遵守状況その他の実態を把握するとともに、イベントの感染防止策を徹底し、必要に応じてイベントの無観客化、中止又は延期等を検討することとする。  
また、会場で陽性者が確認された場合、主管課へ報告するものとする。

## 6.開催場所

沖縄県立博物館・美術館

## 7.開催期間

令和3年2月5日(金)～令和3年2月20日(土)

※準備期間を含む

## 8.卒展開催における感染対策実施事項

### (1)卒展開催前

#### ①参加者名簿の作成及び本ガイドラインの周知徹底等

- ・卒展開催に関わる(教員、事務職員、参加学生)の氏名、緊急連絡先を把握し名簿を作成する。また、こうした情報が必要に応じて保健所等の公的機関へ提供され得ることを事前に周知する。
- ・本ガイドラインについて全員に周知徹底を図る。
- ・参加者への事前の検温実施の要請のほか、参加を控えてもらう条件を事前に周知する。
- ・本ガイドラインに従った取り組みを行う旨を本学ホームページにて公表する。

#### ②作品展示にかかる感染拡大防止の徹底及び来場者の密集を避けるためのレイアウト等の工夫

- ・展示準備にかかる作業時は、マスク着用はもちろんのこと、他者間の間隔(1m～2m)確保し行き3密を避ける対策を講じる。
- ・来場者の密集を防ぐため他者間の間隔(1m、できれば2m)を確保するよう会場のレイアウトを工夫する。(マーカーの設置等も考慮する)
- ・入場制限に関する項目について来場者に見える場所に掲載しておく。
- ・受付や各施設の管理者等来場者と接触する可能性がある参加者、箇所について、事前にアクリル板または透明ビニールカーテンの設置し、フェイスシールド等の配布を行う。

#### ③ 接触確認アプリ等の活用

来場者把握のため「RICCA」を活用する。

本学ホームページにアプリのQRコードを掲載するとともに、事前登録の上で来場するよう事前に周知する。

\* 「RICCA」とは沖縄県公式LINEアカウントを活用した新型コロナウイルス感染症対策と社会経済活動の両立サポートを目的としたツールであり、陽性者と同じ時間帯に同じ場所にいた可能性について通知し、健康観察の徹底等の注意喚起を促す機能がある。

\* 「RICCA」利用者が専用QRコードを読み取ることにより、読み取った履歴を記録

することができる。

- \* イベントで陽性者が確認された場合、県は、事実関係を確認したうえで、必要に応じて当該イベントQRコードを読み取った参加者に対し、「RICCA」により接触可能性のお知らせを行うことができる。
- \* 本人の同意なく、氏名や連絡先等の個人が特定される情報を収集することはない。

## (2) 卒展当日

### ①参加者の把握

「RICCA」を活用することにより、参加者を把握できる体制をとることとする。  
当日、会場入口、受付窓口等に「RICCA来場記録用QRコード」を掲示し、読み取った上で入場させる。

なお、「RICCA」を使用していない来場者には、氏名、連絡先(電話番号、メールアドレス等)を把握できるよう「別紙:健康状態申告書」に記載させた上で入場させる。

### ②来場者への検温等の実施

来場者に対し、検温を実施し、マスクを持参していない来場者にはマスクを配布し、マスク着用を徹底し、以下に該当する者の入場制限を行う。

- ・発熱の症状がある者(体温 37.5℃以上)
- ・風邪症状のある者
- ・過去 14 日間以内に発熱や感冒症状で受診や服薬をした者
- ・感染拡大している地域や国への訪問歴が 14 日以内にある者
- ・体調不良のある者

③入場時の手指消毒の徹底及びこまめな手洗い、咳エチケットを励行する。

④各施設の制限利用人数に従い入場者の制限を行う。(沖縄県立博物館・美術館  
新型コロナウイルス感染症に係る「貸施設」利用についてのガイドライン4.各施設における制限利用人数を参照)

⑤各施設の管理担当者は来場者が密集しないよう注意喚起を徹底する。

⑥参加者・来場者の手が触れる場所をこまめに消毒する。

⑦会場内の換気を行う。

## (3) 保健所等の公的機関への協力

当該イベントにより、感染者が発生した場合、後日追跡できるような体制を整え、必要に応じて卒展参加者・来場者の氏名、連絡先等の提出や聞き取り調整への協力をする。またその際に知れた個人情報の取り扱いも、法令を遵守するとともに適性な管理を徹底する。

2021/02/4 決定

(参考)

- ・新型コロナウイルス感染症に係る沖縄県イベント等実施ガイドライン(2020年12月21日改定)
- ・沖縄県立博物館・美術館新型コロナウイルス感染症に係る「貸施設」利用についてのガイドライン
- ・博物館における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン(令和2年9月18日 公益財団法人日本博物館協会)
- ・来年2月末までの催物の開催制限、イベント等における感染拡大防止ガイドライン 遵守徹底に向けた取組強化等について(事務連絡令和2年11月12日付け内閣官房新型コロナウイルス感染症対策推進室長)

別紙

健康状態申告書			
①氏名			
②お住まいの市町村	市 町 村		
③緊急連絡先	TEL	-	-
④メールアドレス	E-mail:	@icloud.com @gmail.com @yahoo.co.jp @docomo.ne.jp @ezweb.ne.jp @	
⑤体温	℃	⑥風邪症状	あり ・ なし
⑦14日以内の発熱・感冒症状での受診や服薬			あり ・ なし
⑧感染が拡大している地域や国への14日以内の訪問歴			あり ・ なし
<p>※1 収集した個人情報は、目的達成のために利用し、法令に基づく場合または本人の同意がある場合を除き、他に利用及び提供することはありません。</p> <p>2 参加者に感染者が出た場合における保健所の聞き取り調査への協力をお願いいたします。</p> <p>3 濃厚接触者になった場合は14日間を目安に待機をお願いすることがあります。</p>			